

第9回（仮称）えんがる町民センター建設検討協議会施設部会会議録

- 日時 平成30年2月23日（金）午後3時00分
- 場所 遠軽町役場 3階 中会議室
- 出席者 別紙のとおり
- 会議内容

1 開会

2 議題

説明：地域拠点施設準備室 今井

(1)（仮称）えんがる町民センター建設基本計画について

説明要旨
<p>（地域拠点施設準備室 今井）</p> <ul style="list-style-type: none">・ 図面に変更箇所があり、説明させていただく。 <p>（コンサル）</p> <ul style="list-style-type: none">・ 一部、専門的な表現になっているが、変更点に着目して説明する。 <p>【配置図】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 屋外のキュービクルと発電機は、施設周りの除雪作業を考慮し、建物の屋上に変更した。なお、防震架台を設けることで、作動時の振動を軽減させる。・ 設備の空調の吸排気や電気関係の取り出し部分のことを「ハト小屋」と呼ぶ。・ 太陽光発電の基礎や、屋根についても図面に反映している。 <p>【ピット階平面図】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 初めて見せる図面であり、地下より更に下の部分の図面となっている。ここには給排水の配管が通ることとなり、建物のコストを抑えるためにも、その経路をいかに効率の良い形にするかということや、埋戻しを少なくするかが重要になる。 <p>【1階平面図】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 主動線となるエントランス周りについて変更している。・ 当初、風除室1の横に階段室を設けていたが、エントランス周りが狭く感じられたため、位置を変更している。また、これにより階段の位置もすぐにわかるようになっている。・ 図面全体の印象として、書き込みの内容が以前より細かくなっている。地域拠点施設準備室等との打合せの中で、それぞれの部屋の使い勝手を協議しており、まだ100%ではないが、これまでの成果を反映することで図面が進んだ印象になっている。・ 各室の備品やコンセントの位置など、諸元表の中で更に詰めていく予定である。 <p>【2階平面図】</p> <ul style="list-style-type: none">・ エントランスの上にあたる部分にラウンジを設け、積極的に使っていただくことにより、相互に見る・見られる関係性が生まれる。・ 和室の配置について、以前の図面だと構造体との関係で大道具搬入庫の真上になってしまいうことから、左右反転されている。 <p>【3階平面図】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 大ホールの上にあたる部分であり、主に音響や電気を調整する部屋となる。

【マシンデッキFL】

- ・更に上の階となり、調光のためのフォロースポット室、シーリングスポット室を設ける。

【メンテデッキFL】

- ・もう1層上の階となり、火災の際の煙を排除する排煙機械室を設ける。

【意見】

発言者	内容
アドバイザー	ステージについて、舞台周りにギャラリーは設けないのでしょうか。例えば、流れ星を流すような演出や、物品の収納としても利用できます。
コンサル	メンテナンスデッキとしての機能ということで、吊り物との関係も含めて設置の方向で検討いたします。
アドバイザー	スプリンクラーは最近の施設ではあまりありませんが、これについてはどうなのでしょう。砂川のホールにはないのですが、こういった基準になるのでしょうか。
コンサル	面積が基準となってきます。消防との協議も始めており、確定次第お知らせします。
アドバイザー	必要であれば、設置する場所によっては更に狭くなってしまいます。また、シーリングとピンスポットの舞台面までの角度は図面から計算できるでしょうか
コンサル	断面図からわかると思います。
伊藤委員	屋上の太陽光パネルについて、図面でいくと設置するのは16枚程度でしょうか。
コンサル	どんなパネルを使うかで変わってきますが、パネルというよりはそれを支える架台のイメージです。
伊藤委員	どれくらいの発電ができるのでしょうか。
コンサル	容量はあまり小さくなく、10kVAで主にトイレの電源として想定しています。これにプラスして蓄電池を設けることとし、災害時の電源に充てるように考えており、特定のコンセントから小型機器の充電等の使用が可能となります。
伊藤委員	お金をかける割には、利用の形が小さいようにも感じます。屋上が広いので、台数を増やすとか発電量の多いパネルにするなどの方法はないでしょうか。
コンサル	改めて確認させていただきます。
伊藤委員	停電時は発電機の稼働のために重油をポンプアップする必要があると思いますが、常時使用するわけではないので劣化する危険性が心配です。
コンサル	例えば病院などであれば、月に1回の定期点検の必要がありますので、油が溜まったままということはありません。なお、点検に際しては騒音や振動がありますので、ホールの利用がない時間帯での実施を想定しています。
秋田委員	発電機は停電時に稼働するのでしょうか。

コンサル	災害時の停電などの際に、最低限の電力を発電します。
秋田委員	近所の施設でも発電機の点検をしていると、結構な大きい音が聞こえてくるので、屋上に設置しても大丈夫なのでしょうか。
コンサル	直下階は気になるかもしれません。
伊藤委員	地下に設置すると低音の振動があると思いますが、屋上に設置する方が音が逃げていくので良いと思います。
秋田委員	2階の眺望ラウンジはどのようなものでしょうか。
コンサル	以前は多目的室（音楽系）の前室としての利用を考えていましたが、眺望岩を眺めることができる共用空間として使っていただくラウンジとしています。
秋田委員	多目的室（音楽系）には窓がないということでしょうか。
コンサル	遮音性を考慮して窓はつけていません。合間の時間に眺望ラウンジに出ただいて、外を眺めてホッとしてもらえると良いと思います。
伊藤委員	採光の窓は必要ないでしょうか。
コンサル	遮音のことを考えるとそれ相応のガラスが必要となり、コストもかかってきますので、そういったところも含めて実施設計では検討していきたいと思います。
伊藤委員	岩見沢では窓のある部屋でも音を出しているとのことでした。
コンサル	例えば、吹奏楽の練習などで吸音性能が求められる部屋と、会議室や講習をする部屋では用途が違ってきます。こちらの施設では会議などを行う多目的室は南面に配置し、外光を取り入れる配置構成としています。
コンサル	岩見沢でも音漏れによるクレームは出ていないという話は聞きましたが、こちらでは音響性能を重視し窓はつけずに、そのかわりホッとする部分として休んでいただくラウンジを用意したということでご理解いただきたいと思います。また、真下は太鼓等のスタジオとなっていますので、多目的室2との遮音にもお金をかける部分と考えていますが、コストダウンのための性能の見直しもできると思います。
アドバイザー	大道具倉庫の天井はあまり高くないのでしょうか。倉庫の中で2階建てのようになっていれば使い勝手が良いと思いますが、どうでしょうか。
コンサル	ここはあえて天井を張らずに、梁下で3.5m程度の高さとなります。
アドバイザー	空間を有効に使わなければならないと思います。1・2階と考えて収納できれば良いのですが、あまり低いと大変だと思います。日本舞踊などでは大道具の大きさは大体2間半と決まっており、岩見沢ではそれがそのまま入るくらいの高さがありましたが、2間であれば斜めに入れてする必要があります。
コンサル	和室についても、利用が想定される団体から要望をいただいております、それに合わせて計画の変更も発生するかと思います。
伊藤委員	和室2と3の間には仕切りがありますが、取り外し可能でしょうか。
コンサル	可能です。また、一般的なふすまではなく、遮音性能を考えてスライディングウォールを想定しています。

アドバイザー	水屋があり炉も切っていますが、床の間はつくらないのでしょうか。
コンサル	床の間もつくるように計画しており、配置は改めて検討いたします。

説明要旨	
(地域拠点施設準備室 今井)	
<ul style="list-style-type: none"> 基本設計の内容については、成果品としてコンサルから提出していただく形となる。その内容について、コンサルから説明いただく。 	
(コンサル)	
<ul style="list-style-type: none"> 基本設計書として、現在、成果が上がっているものについて説明する。 ～設計と条件、建築計画、全体の施設コンセプト、配置計画、平面計画、構造計画、電気設備計画、災害対策、事業スケジュール等を中心に説明～ 	

(2) 遠軽町行政評価町民アンケート調査結果報告について

説明要旨	
(地域拠点施設準備室 今井)	
<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度遠軽町行政評価の町民アンケート調査の結果報告書をご覧ください。 この町民アンケート調査については、町が行っている様々な行政サービスに対して、町民の皆様による評価をいただき、今後の町政運営に反映していくため、毎年実施しているものであるが、その調査表に記載されていた様々な意見のうち、町民センターの建設に関する意見のみを抜粋して、作成した資料となっている。 全体の報告書の公表については、本年4月に町ホームページや広報えんがるで町民の皆様にご発表する予定であり、公表前に町民センターに関連する部分のみ、検討協議会の委員の皆様にご覧いただくということを理解いただきたい。 意見としては、1番から52番まであり、11、24、27、29、36、40、47、51、というように建設に期待する意見のほかにも、文化センターはいらないという意見など様々であり、内容については、後ほどじっくりとご覧いただきたい。 住民の皆様からこのような意見があるということ、委員の皆様にも認識しておいていただきたい。 	

(3) (仮称) えんがる町民センター建設検討協議会委員の任期延長について

説明要旨	
(地域拠点施設準備室 今井)	
<ul style="list-style-type: none"> 検討協議会委員の皆様のご任期については、当初、本年の3月31日までとしていたが、新たに事業部会を設置し、貸館事業や自主事業等に対する意見を伺うこととなり、今後の実施設計では、施設の詳細設計を決めていくことから、引き続き、委員の皆様のご意見を伺いながら、施設の建設を進めて行くべきと考えているので、町民センターが完成するまで、検討協議会を存続させるもの。 このようなことから、委員の皆様には本年4月以降も引き続き委嘱させていただきたいと考えており、3月中に文書で意向の確認をとらせていただくのでよろしくお願ひしたい。 	

【意見】

発言者	内容
横田部会長	後ほど正式に文書で案内があるとのことですが、皆様、最後までお付き合いいただければと思います。 今後も月に1回程度の会議があるのでしょうか。
事務局	回数は減ると思います。2か月に1回程度のペースになる予定です。

3 次回の日程について

説明要旨
<ul style="list-style-type: none">・今後は基本設計から実施設計に移行するにあたり、施設部会に関しては先ほども申し上げたとおり、2か月に1回程度の開催を想定している。・次回の開催は、後日、改めて案内するので、よろしくお願いしたい。

その他

【意見】

発言者	内容
アドバイザー	先月、空知地区で舞台技術講座を開催し、札幌文化芸術劇場の技術部長を呼んで色々な打合せをしましたが、技術の機構や設備がどんどん変わってきている中で、例えばバトンであれば、上手と下手で安全確認しながら動かしていたものが、AIを活用して一人だけでも動かせるようになってきていたり、舞台はこれまで木材だったものが、今では重くても丈夫で安全なスチールが主流になってきています。ここが完成する3年後には、他の設備もものすごいスピードで進化していると思いますので、今の段階で全てを決めるというよりも、新しい機材が出てきた時に変更できるような、フレキシブルな計画を持つと有益だと思います。 また、照明などもかなりの電気代が掛かってきますが、これも何年か後には、初期投資は掛かりますが、ランニングコストが安いLED化が進んでいると思います。 これまでの公共文化施設は、音響も照明も、最初に購入して自治体の財産とすることが多かったのですが、日々進化していく機材をレンタルという形で、10年毎くらいで更新していくといった方法論も出てきており、そのあたりも含めて考えていくと良いと思います。
コンサル	太田アドバイザーをはじめ、色々な方からアドバイスをいただいておりますが、スタート時に全て揃えてしまうと、結果的に使わないものもあるようで、まずは必要なものを揃えて、いつでも追加できるような形にしておくことが大事だと考えています。先ほどの太田アドバイザーの意見の視点も踏まえて、今後の検討に反映できればと思っています。

4 閉会

(午後5時00分閉会)

第9回（仮称）えんがる町民センター建設検討協議会施設部会出席者名簿

区分	氏名	団体名等	備考
委員	横 田 昌 弘	遠軽町文化連盟	部会長
委員	伊 藤 榮 三	元遠軽町文化センター等を考える会会長	
委員	秋 田 博	えんがる商工会	
委員	橋 口 理 教	遠軽青年会議所	
委員	高 橋 利 明	北見地区吹奏楽連盟遠軽支部	
委員	平 間 喜 弘	遠軽がんぼう太鼓同好会	
委員	高 桑 健 次	一般公募、元遠軽町文化センター等を考える会委員	
アドバイザー	太 田 晃 正	有限会社時円プランニング代表取締役	
オブザーバー	小野寺 正 彦	民生部住民生活課長	
オブザーバー	金 沢 一 彦	経済部建設課長	
オブザーバー	井 上 隆 広	経済部建設課主幹	
オブザーバー	落 合 一 実	経済部水道課長	
オブザーバー	堀 嶋 英 俊	教育部社会教育課長	
事務局	斉 藤 隆 雄	総務部地域拠点施設準備室長	
事務局	今 井 昌 幸	総務部地域拠点施設準備室参事	
事務局	安 西 一 樹	総務部地域拠点施設準備室主任	
事務局	中川原 英 明	総務部地域拠点施設準備室専門員	
コンサルタント	株式会社石本建築事務所札幌支所		2名
計	19名		

欠席：本間克明委員（遠軽商工会議所）